

令元-01 男女共同参画推進専門委員会議事メモ

日 時 令和元年 5 月 27 日(月) 9:00 ～ 9:35
場 所 事務局 2F 役員会議室
出席者 尾西理事(委員長)、朴、森川、宮田、江藤、森、小林、常、林原、園邊各委員
欠席者 小川、宇野各委員
陪席者 井澤人事労務課長、世古人事労務チーム副課長、栗生人事労務チーム副課長、
中島男女共同参画推進室副室長、中村同室員

本年度第 1 回の委員会であることから、各委員等より自己紹介があった。

○協議事項

1. 平成 31（令和元）年度活動計画について

委員長から、本年度の活動計画については、資料 1-1 の年度計画に基づき、一昨年度策定した資料 1-2 の実施計画を基に取組みを実施するとともに、今年度も三重県と連携して啓発活動を引き続き推進していきたい旨提案があり、了承された。

2. 育児等との両立のための研究補助者雇用経費助成について

委員長から、資料 2-1 により本学教員が出産・子育て又は介護と研究の両立のための研究補助者雇用経費助成事業について、今年度前期は 9 件を採択した旨説明があり、了承された。また、今年度から試行ではなく本格実施としていることから、今後の事業継続に係る問題点・改善点について、資料 2-2 の昨年度後期助成対象者からの報告書も参考として、意見交換を行った。委員長からは、今年度は予算を確保できているが、今後この事業が普及して、応募者多数の場合には予算的に支障が出てしまうため、4 点の対応策（①申請した金額よりも減額する。②原則として新規応募者を優先する。③同一事由による支援は、特別な事情がある場合を除き助成期間を限定する。④一人当たりの助成金額の上限を現行の半期 30 万円から 20 万円に下げる。）が示され、種々意見交換の結果、後期の採用決定の際に再度検討することとされた。

3. フレンテみえとの連携について

委員長から、配付資料のパンフレットにより本年度のフレンテみえとの連携については、6 月 2 日の「フレンテまつり」に展示等により参加すること及び 3 月上旬開催予定の「男女共同参画フォーラム」にも参加予定であり、出前講義や学生ボランティア等の要請があれば参画したい旨説明があり、了承された。また、委員長から、県との連携は本学の重要事項として年度計画にも掲げているので、要請等があれば本委員会委員にもご協力をお願いしたい旨の依頼があった。

4. トモショク Project について

委員長から、資料 3 により「働き方改革」の一環として NPO ファザーリング・ジャパンの滝村雅晴氏が行っているトモショク Project（働く、帰る。トモに食べる。）について教育学部の先生から紹介があり、既にニッサンや日本郵便本社、北陸電力等の大企業ではワークショップ等の活動がなされているが、高等教育機関の活動はまだないので三重大学が最初に取り組んでみてはどうかという提案をいただいたという経緯につい

て説明があった。続いて、プロジェクトの具体的な活動内容の説明と本件について役員の中で話をしたところ、三重大学として進めても良いという賛同を得たことの報告があった。結論として、主体は本委員会となるが、滝村氏をお招きしての講演会を開催し、学長によるトモショク宣言を行い、その後教育学部の調理実習室でワークショップ（調理実習）を行った後、楽しい懇親会を開催する。期日は9月18日の教育研究評議会終了後とし、大学戦略会議において学部長・研究科長にもお知らせするが、各委員には、教授会で本資料を挙げて知らしめていただくということでした。了承された。

5. その他

- ・第4回学生の男女共同参画に関する意識調査について

朴委員から、資料4により今年度も6月中旬に男女共同参画基礎の授業の中で、授業担当教員のご理解の下、意識調査を実施したいこと、及び昨年から始めた日中韓の学生意識調査について、興味を示す大学が増えてきているので韓国と中国の大学を1校ずつ増やしたい旨の説明がなされ、種々意見交換の結果、了承された。

主な意見は次のとおり

- ・日中韓の意識調査の結果は非常に興味深いが、この結果を学生にフィードバックすることも重要だと思う。→ 授業の中で紹介している。
- ・調査結果から、男女共同参画推進に係るHPの充実が求められる。
- ・本学はたくさんの国際交流協定を締結しているので、ヨーロッパの大学との比較もできると良いと思う。→ フィリピンやアフリカ諸国の留学生からも調査したいとの意見もあるので、了解いただけるのであれば、今後計画的に進めていきたい。
- ・大学ランキングにおいて、本学は「教育の国際化」の項目が低い。男女共同参画と教育の国際化がリンクできるとおもしろい。

○報告事項

1. 平成31（令和元）年度教養教育「男女共同参画基礎」授業について

委員長から、今年度教養教育「男女共同参画基礎」の授業について、資料5により実施している旨報告があった。

2. 三重大学男女共同参画推進専門委員会報告書2018について

委員長から、前回の委員会で報告書（案）を提示したが、委員からの修正に関する連絡はなかったため資料6のとおり確定し、HPにアップしている旨報告があった。

3. その他

- ・2019年度三重大学男女共同参画推進学生委員会委員名簿について

朴委員から、今年度の学生委員会のメンバーについて、男女共同参画基礎の授業等で募ったり、これまでの個人的な繋がりを基に集めて組織されていることの報告と、学生をもっと増やしたいので、各委員からも活動に関心のある学生に声掛けをお願いしたいと依頼がなされた。最後に、委員長から、学生を巻き込んだ活動は大変意義があると考えているので、引き続きよろしくをお願いしたいと発言があった。

以上